

## 目標は東京五輪で金メダル 女子柔道・素根輝選手が自身初の世界一

8月に開かれた世界柔道選手権で、田主丸中学校、南筑高校出身の素根輝選手が女子78kg超級で金メダルを獲得しました。決勝の相手は、ロンドン五輪金メダリストのイタリス・オルティス選手。延長戦まで続いた白熱の試合を制し、念願の世界一の栄冠を手に入れました。

9月12日に大久保勉市長に優勝を報告。素根選手は「たくさんの方のおかげで優勝できました。東京五輪で必ず金メダルを取るという気持ちで、これからも努力していきます」と抱負を述べました。



市長と談笑する素根選手（右）。胸には世界選手権の金メダルが

## 100歳を市長が訪問 市内で97人が百寿祝い

敬老の日を前に、大久保勉市長が100歳を迎える高齢者を訪問し、長寿を祝いました。娘夫婦と暮らす北原春江さん（諏訪野町）は、若い頃から、お誂いを習っていて、この日もリクエストに応じて、見事に「鶴亀」を披露しました。長寿の秘訣は「おあらかで何事も気にしないこと」、何でも食べることです。孫がやってくる顔のエステが楽しみで仕方ありません」と話しました。



大久保市長から、笑顔で賞状を受け取る北原春江さん（前列左）

## 全11店の「自慢の串」が一堂に 久留米焼きとり日本一フェスタ

9月7日、8日に東町公園で久留米焼きとり日本一フェスタが開催され、家族連れなどでにぎわいました。「オレの自慢の串を喰ってみろ」をテーマに11店舗が自慢の焼きとりを出品。友人と初めて来場した江下友介さん（鳥栖市）は、「予想以上に人が多くて驚きました。おいしそうな串ばかり。一気に食べたので、おなかいっぱいです」と満足した様子でした。



出来たての焼きとりを求めて長蛇の列も



直径2.5m、高さ4mの仕掛け花火が一瞬で飛び散りました

## 轟音と閃光に観客圧倒 花火動乱蜂

9月15日、王子若宮八幡宮（山川町）の王子池で花火動乱蜂が行われました。五穀豊穡などを願って奉納されるもので、昭和31年に県の無形民俗文化財に指定されました。

火薬を入れた筒150本に一齐に点火し、四方八方に飛び散る火の粉は、巣を突かれ、怒り狂って飛び回る蜂さながら。まさに「動乱蜂」の名前そのものです。観客は、地響きするほどの音と一瞬に放たれる火花に圧倒されました。

## 市政の動き

### 大町町の大雨災害ごみ受け入れを開始



分別・破碎して持ち込まれた大町町の災害ごみ

久留米市は、8月の記録的大雨で発生した佐賀県大町町の災害ごみを受け入れることを決定しました。宮ノ陣クリーンセンターで、可燃ごみ、布団、毛布、畳、家具などの可燃性粗大ごみを処理します。

同県では大町町や武雄市の被害が大きく、県内だけの処理は困難と判断。福岡県を通じて要請がありました。同センターは、一般ごみ以外に1日当たり36tの災害ごみの受け入れが可能で、これまで

も熊本地震や朝倉の大雨での災害ごみを受け入れました。今回、大町町からは1日30tを受け入れます。

9月20日の朝、大町町から第一便のトラックが到着し、破碎された毛布やプラスチックなどの可燃ごみ約3.6tが搬入されました。午後には第2便も到着し、初日は約7tを処理しました。

◎施設課（☎0942・27・5371、FAX0942・21・0302）

### 財木さんが大使に

久留米市出身の俳優、財木琢磨さんがくるめふるさと大使に就任しました。財木さんは、テレビ時代劇「水戸黄門」で7代目助さんを演じたほか、10月からの舞台「里見八犬伝」では全国6カ所を巡り、11月には福岡市で公演。「SNSで久留米の自然やおいしい物を発信したい」と語りました。

◎シティプロモーション課（☎0942・30・9228、FAX0942・30・9703）

シティプロモーション特設サイト  
トヘハ  
詳しくはQRコード



いつかシティプラザの客席を満席にしたいと話す財木さん（左）

### 続くオフィス進出

久留米市は、9月17日に「株式会社KIZUNA」と進出協定を締結しました。同社は福岡市内で自社通販サイトやインターネットメディアの運営、コールセンター業務の請け負いなどを行っています。事業の拡大のため県南の拠点である久留米市に進出し、3年で新規に70人を雇用する予定です。

◎企業誘致推進課（☎0942・30・9135、FAX0942・30・9707）



がっちり握手を交わす松永社長（中央左）と長船副社長（左）

市ホームページ企業誘致推進課へ  
詳しくはQRコード